

(公社) 奈良県放射線技師会

第2回(通期第62回) 通常総会議事録

1. 開催日時 平成27年5月30日(土) 午後2時00分～午後3時00分
2. 開催場所 奈良県社会福祉総合センター 6階
中会議室
奈良県橿原市大久保町320番地の11

3. 開会宣言 水野副会長より第2回(通期第62回) 通常総会の開会が宣せられる。

4. 高嶋会長挨拶

今日は公私ご多忙のところ、第2回(通期第62回)の通常総会にご参集賜わりまして、誠にありがとうございます。総会に先立ちまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、平成26年度は公益社団法人としての最初の一年でありましたが、会員皆様のご多大なご協力のもと、何とか無事に事業を終えることが出来ました。本年度は公益社団法人としての活動の軌道を確認するものにする重要な一年であることを自覚し、現役員一同力を合わせて新たな気持ちで真摯に取り組んで参ります。

さて、この4月から業務拡大に向けた診療放射線技師法等の一部改正法が施行され、先般の厚生労働医政局医事課長の文面にありますように、現状の診療放射線技師は公益社団法人日本診療放射線技師会が実施する業務拡大に伴う統一講習会を受講することが謳われています。奈良県下の全ての診療放射線技師が速やかに受講できるように、近畿地域診療放射線技師会と協力しながら受講機会を進めて参りたいと考えています。このことは職能団体としての存在価値を高められるチャンスでもありHP等も通じて幅広く広報していきたいと思っております。

次にCT検査の被ばく線量に関する朝日、読売新聞の報道がありました。医療放射線被ばくについては、会員の皆様には日々の医療現場において丁寧に説明されていることと思っておりますが、今後はDRL、診断参考レベルの意義も取り入れながら、線量の最適化を図っていく取り組みをお願いしたいと思います。今年度の学術大会において、このことについてテーマの一つとして取り入れられればと考えています。

次に、胃検診車における検診中の転落による死亡事故について、大変遺憾で残念な事例ではありますが、決して起こしてはならない事故と考えています。会員の皆様におかれましては、画像検査中の医療安全について更なる細やかな注意喚起と転落、転倒の防止の徹底をお願いしたいと思います。

最後に、台湾研修生の受け入れ事業ですが、各医療機関、また、特定非営利活動法人奈良国際友好交流協会等の関係各位のご協力、ご尽力のおかげで、12年間で20名の研修生を排出することが出来ました。このことについて、台北駐大阪経済文化辦事處(台湾の領事館)から本会に感謝状を賜りましたのでご披露申し上げます。今

後も引き続き絶大なるご協力をよろしくお願いするとともに、本日の総会では忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。以上、甚だ簡単ですが総会のご挨拶と致します。本日はどうぞよろしくお願い致します。

5. 表彰

公益社団法人 奈良県放射線技師会会長功労表彰
中川 信一

公益社団法人 奈良県放射線技師会在籍20年表彰 11名

出席 中野 茂、元渕 慎介、山本 耕士、樋垣 誠

欠席 田中 義起、日浦 淳児、石橋 愛史、室田 智郁
林 喜彦、松下 善則、阪本 雅則

6. 仮議長選出

定款第21条により、高嶋会長が仮議長にあたる。

7. 資格審査委員選出

仮議長より、総会議事規程第2条第2項により、資格審査委員に樋垣誠君、旭合力君を選出した。

8. 会員数 389名

資格審査委員より、午後2時現在、出席総会員数286名で、出席者34名、委任状提出会員数252名であることの報告があり、定款第22条及び第24条に基づき本総会が成立することが宣せられた。

9. 議長選出

仮議長より、定款第21条による議長選出についての提案があり、出席会員より満場一致で中前光弘君を議長に選出した。

10. 議事録署名人選出ならびに総会職員任命

会長より、定款第25条第1項第6号による議事録署名人について提案があり、役員より小西隆雄君、出席会員より松本光生君を選出した。また、議事運営にあたり総会議事規程第3条に基づき書記に山本耕士君を、採決係に中川信一君を総会職員に任命した。

11. 議事

議長より、議事進行について第1号議案『(1)から(6)』には関連性があり、一括報告・提案をして、それぞれの一括審議に入りたいと旨の提案があり、満場一致により、議事進行が決定された。

議長より、第1号議案『(1)から(6)』について、執行部に対して説明が求められた。

第1号議案 (1) 平成26年度事業報告について

会長より、総会資料に基づき事業経過報告が行われた。

(2) 平成26年度事業報告の附属明細書について
会長より、平成26年度事業報告の附属明細書について報告が行われた。

(3) 賃借対照表について

財務担当理事より、賃借対照表について説明があった。

(4) 損益計算書(正味財産増減計画書)について
会計担当理事より、損益計算書(正味財産増減計画書)
について説明があった。

(5) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計画書)
の附属明細書

財務担当理事より、貸借対照表及び損益計算書(正味財
産増減計画書)の附属明細書について説明があった

(6) 財産目録

財務担当理事より、財産目録について説明があった。
監事より、定款第12条第4項の規程に基づき会計監査
を行い、現金出納簿、現金残高及び領収書等照合の結果、
適正に処理されていることが報告された。

議長より第1号議案『(1)から(6)』について、平成
26年度の事業報告、決算報告及び監査報告について、
一括質疑応答に入った。

会場より質疑はなく審議は終わり、議長から現時点での
出席者人数の報告が求められた。

資格審査委員から午後2時30分時点において、出席総
会員数288名で、その内訳として、出席者36名、委
任状提出会員数252名であることが報告された。

(1)(2)は報告事項なので承認は不要であったが、議
長より重要な活動事項であるので

(3)(4)(5)(6)については承認事項と併せて、第
1号議案『(1)から(6)』の採決を宣し、書面否決1
否決0 保留0 書面賛成116 賛成166 中立5
で平成26年度の事業報告、決算報告及び監査報告につ
いて可決承認された。

議長より、第2号議案(平成27年度事業計画書案、収
支予算書案、資金調達及び設備投資みこみ)について、
執行部に対して説明が求められた。

第2号議案(平成27年度事業計画書案)について会長
より説明があった。(収支予算書案、資金調達及び設備投
資みこみについて)財務担当理事より説明があった。

議長により、質疑応答に入った。

会場より質疑はなく審議は終わり、議長が採決を宣し、
書面否決1 否決0 保留0 書面賛成116 賛成1
66 中立5で平成27年度の事業計画、収支予算書案、
資金調達及び設備投資みこみについて可決承認された。

議長より第3号議案(その他)について執行部に説明が
求められた。

会長より原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する協
定、創立周年記念積立金規定第6条(処分)の一部変更
について説明があった。

議長により、質疑応答に入った。

質疑はなく審議は終わり、議長が、採決を宣し、書面否
決1 否決0 保留0 書面賛成116 賛成166
中立5で第3号議案(その他)について可決承認された。

12. 議長解任

その他に議案はなく、全ての議事が終了したため、議長

解任となった。

13. 閉会の辞 水野副会長より第2回(通期第62回)通
常総会の閉会が宣せられる。

以上、この議事が正確であることを証するために議長及び
議事録署名人は記名捺印する。

平成27年 5月 30日

議長	中前 光弘	印
議事録署名人	小西 隆雄	印
議事録署名人	松本 光生	印

奈良県磯城郡田原本町宮古404-7

奈良県健康づくりセンター内

公益社団法人奈良県放射線技師会 印